

平成30年度全国学力・学習状況調査の結果の概要

印南町教育委員会

1 実施状況

(1) 調査日 平成30年4月17日(火)

(2) 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(3) 調査の対象

- ・印南町立小学校 第6学年 88名
- ・印南町立中学校 第3学年 59名

(4) 調査の内容

- ・教科に関する調査
 - 主として知識に関する問題 (A) … 国語A、算数A・数学A
 - 主として活用に関する問題 (B) … 国語B、算数B・数学B
 - 主として知識に関する問題と主として活用に関する問題を一体的に出題 … 理科
- ・生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
 - 児童生徒質問紙調査、学校質問紙調査

2 調査結果の概要

印南町の調査結果の概要を学力調査と質問紙調査別に見ると、次のようになっている。

[学力調査]

- ・小学校では国語B、算数Bで全国平均と比べて下回っている。
- ・中学校では数学A・B、理科で全国平均を、大きく上回っている。
- ・無解答率は、小学校では全国に近い傾向であるが、中学校では全国と比べておよそ5分の1程度である。
- ・中学3年生は、3年間で平均2ポイント学力が向上している。

[質問紙調査]

- ・授業の内容が、「わかる」と回答した割合は各教科で全国平均を上回っている。
- ・【地域とのつながり】に関する質問に対する肯定的な回答は全て全国平均より高い。
- ・【学習指導】の項目を見ると、学校での授業改善が進んでいることがわかる。
- ・小学校で普段の家庭学習の時間が1時間以上の割合が全国平均に比べて低く、1時間未満の割合が全国平均より高い。

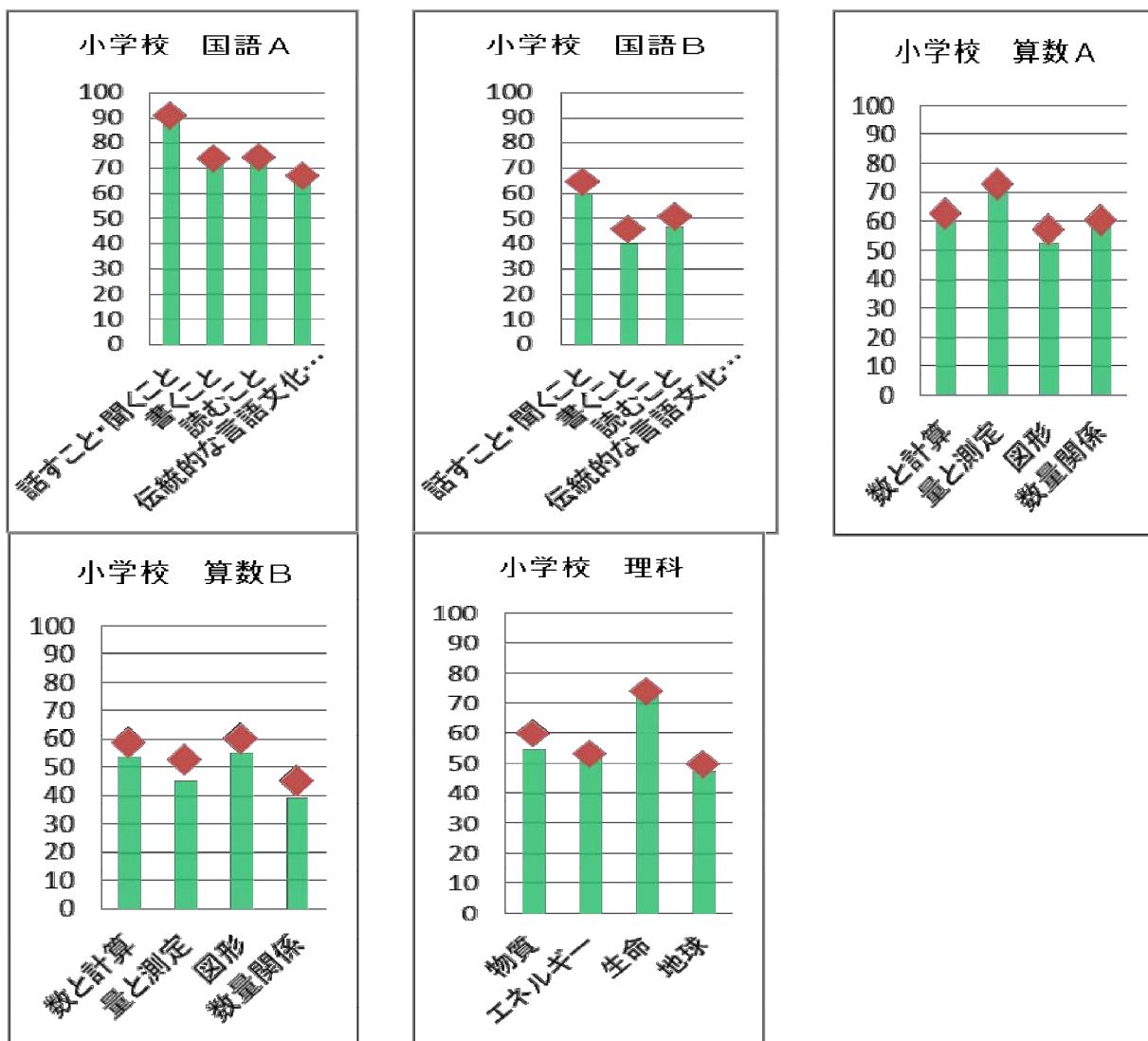
3 学力調査の結果

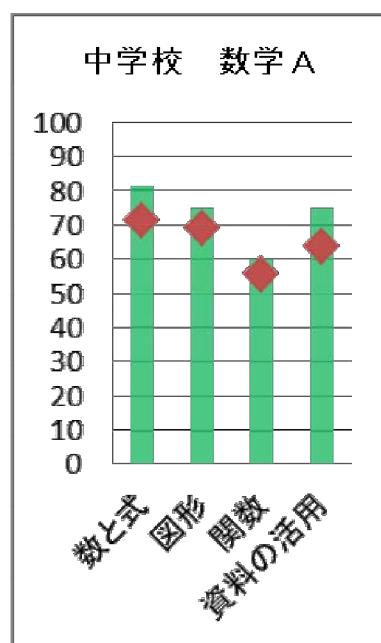
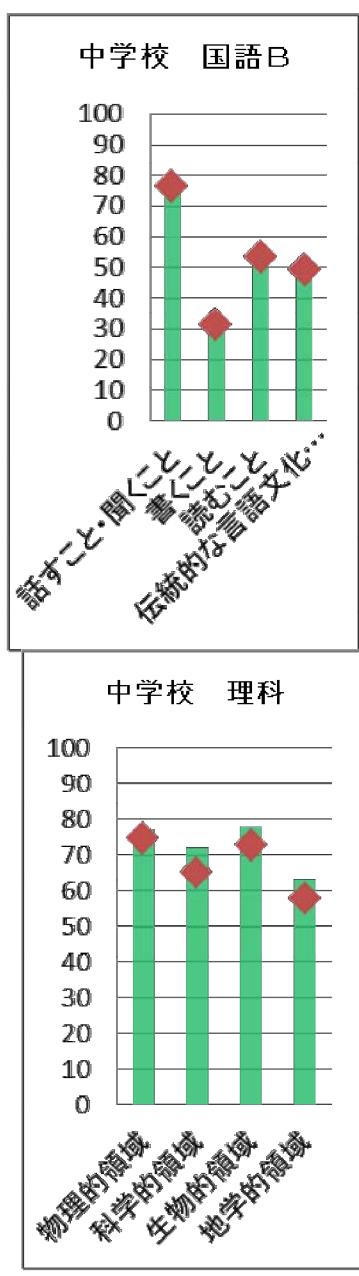
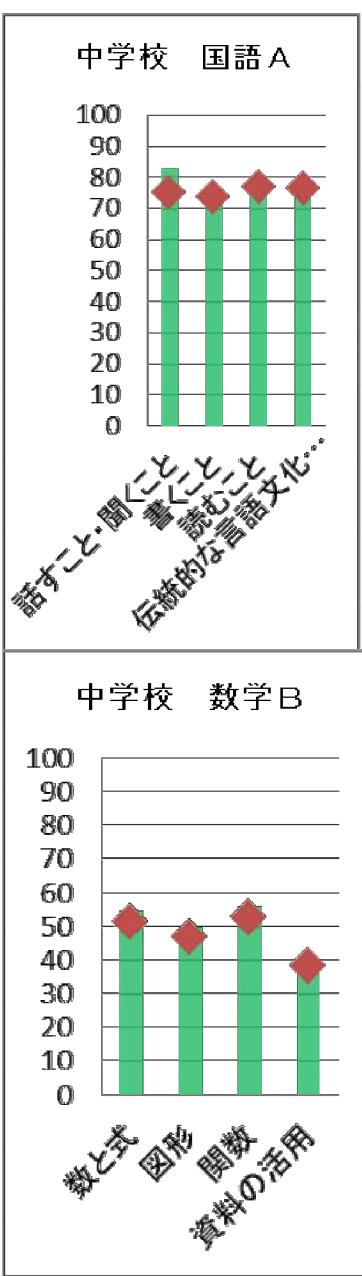
(1) 平均正答率(%) [小数点以下は四捨五入]

	小学6年					中学3年				
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
印南町	70	49	61	46	59	78	62	74	50	72
和歌山県	72	55	63	51	60	75	59	67	45	65
全国	71	55	64	52	60	76	61	66	47	66
全国との差 +5以上○ -5以下▼		▼		▼			○		○	

(2) 領域別正答率

《 印南町 全国 } }





(3) 無解答率 (%) [平均]

	小学 6 年					中学 3 年				
	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B	理科	国語 A	国語 B	数学 A	数学 B	理科
印南町	1. 7	3. 7	1. 2	7. 0	1. 0	1. 7	0. 7	0. 3	4. 8	1. 1
全国	3. 5	3. 7	2. 4	7. 9	1. 2	3. 1	3. 0	3. 2	12. 6	5. 0

(4) 中学3年生の学力向上（全国との比較の値、小数点以下は四捨五入）

	国語A	国語B	算数A 数学A	算数B 数学B	理科	平均
H27 小6	0	4	4	1	1	+ 2
H30 中3	2	1	8	3	6	+ 4
学力向上	+ 2	- 3	+ 4	+ 2	+ 5	+ 2

(5) 改善方策

[国語科]

- 文の中における主語と述語の関係などに注意して、文を正しく書く指導を充実する。
- 目的や意図に応じて相手にわかりやすく書く指導を充実する。

[算数・数学科]

- 日常生活の事象を、グラフの特徴を基に、複数の観点で考察したり表現したりすることができるようとする指導を充実する。
- 事象の数学的な解釈に基づいて、問題解決の方法を数学的に説明する活動を充実する。

[理科]

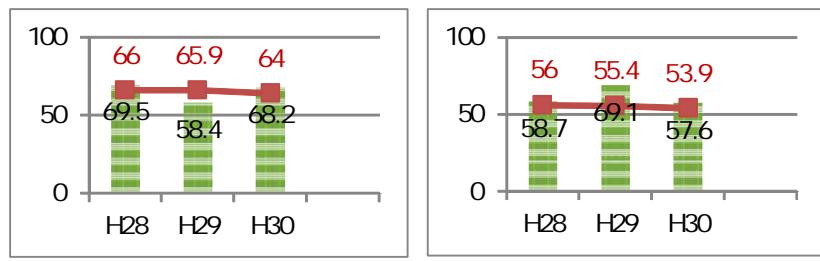
- 実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述できるようにする指導を充実する。
- 日常生活や社会の中の特定の場面で、理科で学習した知識・技能を活用する学習活動を充実する。

4 質問紙調査の結果

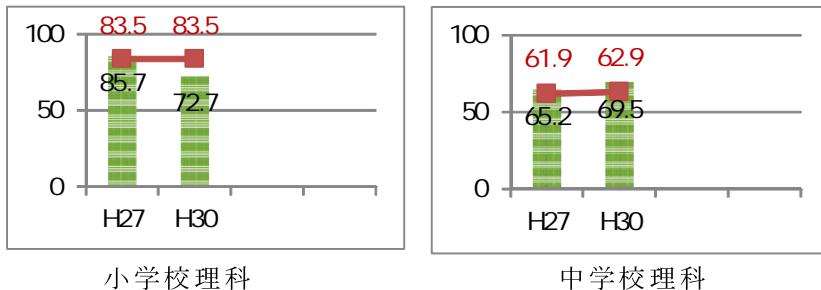
《 左 : 小学校 右 : 中学校 印南町 全国》

(1) 【学習に対する関心・意欲・態度】

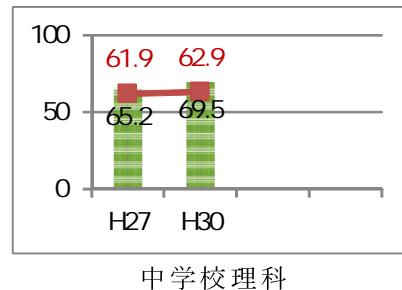
① 「勉強は好きですか」について「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校の理科では全国より低いが、小学校算数、中学校数学、中学校の理科では全国を上回っている。



算数

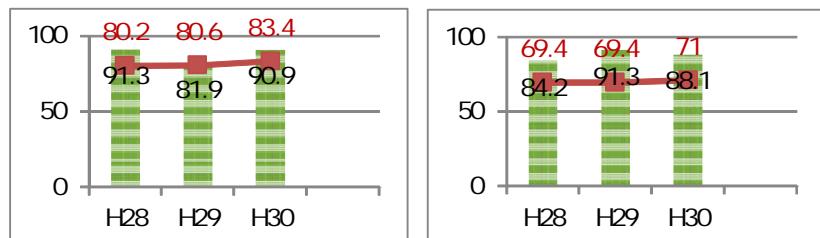


小学校理科

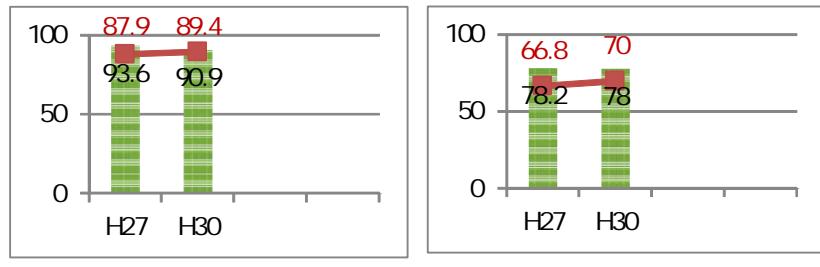


中学校理科

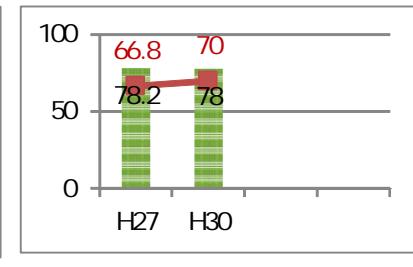
② 「授業の内容はよくわかりますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は小学校の算数、理科、中学校の数学、理科で全国を上回っている。



算数

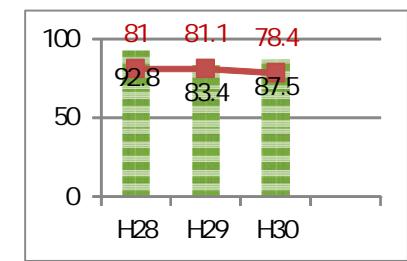
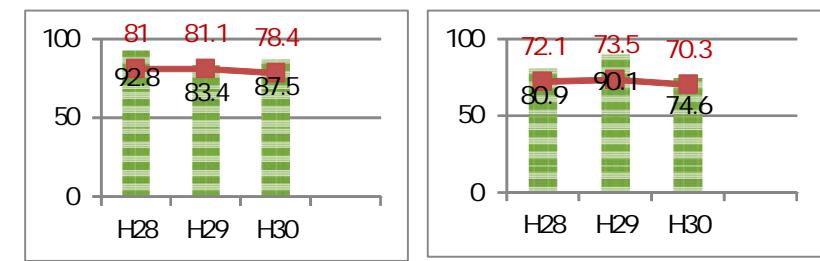


小学校理科

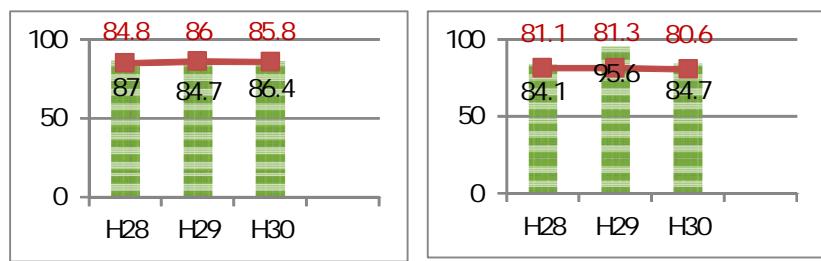


数学

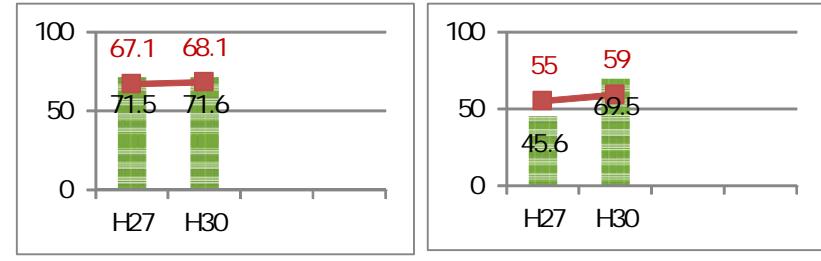
③ 「算数・数学の問題の解き方がわからないときは、諦めずにいろいろな方法を考えていますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は小学校、中学校とも全国を上回っている。



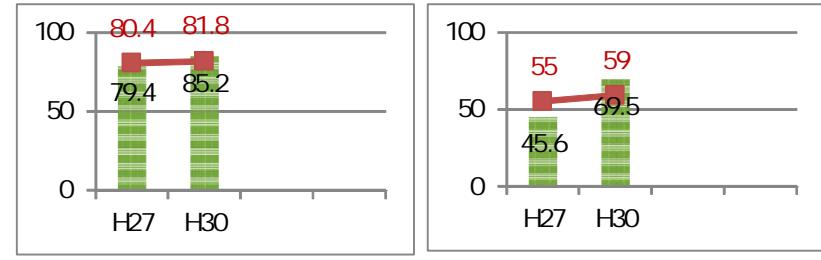
④ 「算数・数学の授業で問題の解き方や考え方方がわかるようにノートに書いていますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校とも全国を上回っている。



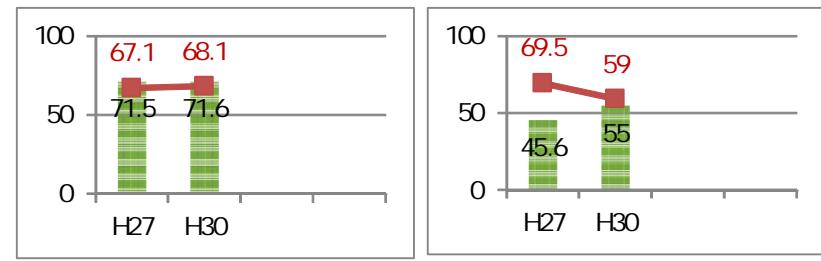
⑤ 「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校とも全国を上回っている。



⑥ 「理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことがわかったのか考えていますか（結果をもとに考察している）」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校とも全国を上回っている。

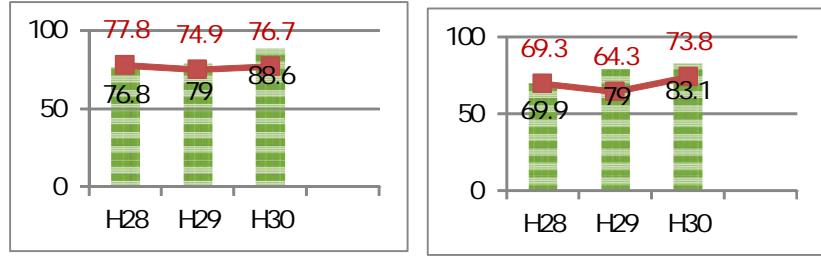


⑦ 「理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方方が間違っていないか振り返って考えていますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校とも全国を上回っている。

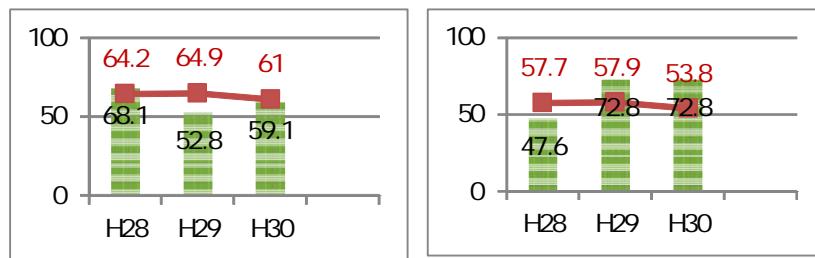


(2) 【学習指導】

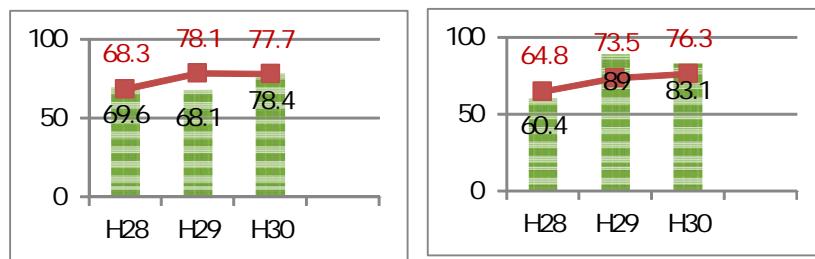
① 「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は小学校、中学校とも全国を上回っている。



②「授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか」について「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校では全国より低いが、中学校では全国を上回っている。

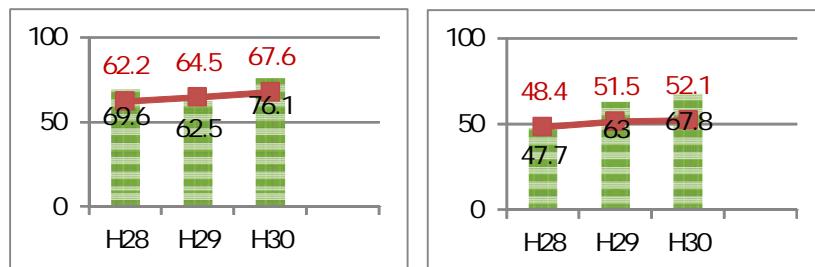


③「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校では全国と同程度で、中学校では全国を上回っている。



(3) 【学習習慣・読書習慣】

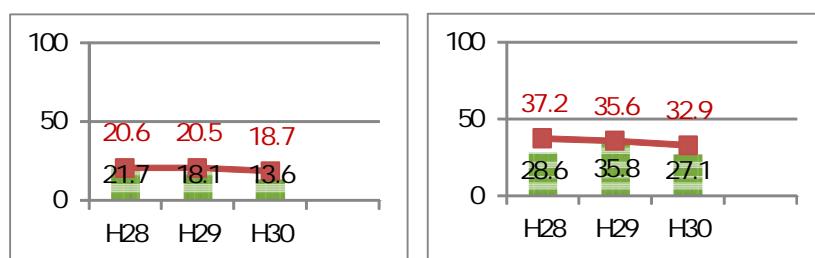
①「自分で計画を立てて勉強をしていますか」について「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は小学校、中学校とも全国を上回っている。



②「学校の授業の予習・復習をしていますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校とも全国を上回っている。

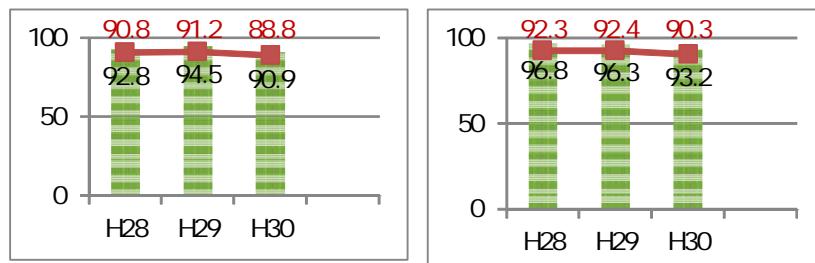
(小学校)		単位%			(中学校)		単位%		
		児童質問紙	印南町	全国	生徒質問紙	印南町	全国	差	
予	H 2 8	4 3 . 5	4 3 . 3	0 . 2	予	2 2 . 2	3 4 . 2	- 1 2	
習	H 2 9	2 9 . 1	4 1 . 0	- 1 1 . 9	習	2 9 . 6	3 1 . 7	- 2 . 1	
復	H 2 8	5 9 . 4	5 5 . 2	4 . 2	復	4 2 . 8	5 1 . 0	- 8 . 2	
習	H 2 9	3 8 . 9	5 3 . 8	- 1 4 . 9	習	5 1 . 8	5 0 . 5	1 . 3	
	H 3 0	6 4 . 8	6 2 . 6	2 . 2		6 4 . 4	5 5 . 2	9 . 2	

③「学校の授業時間外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか」について、「全くしない」と回答した割合は、小学校、中学校とも全国より低い。

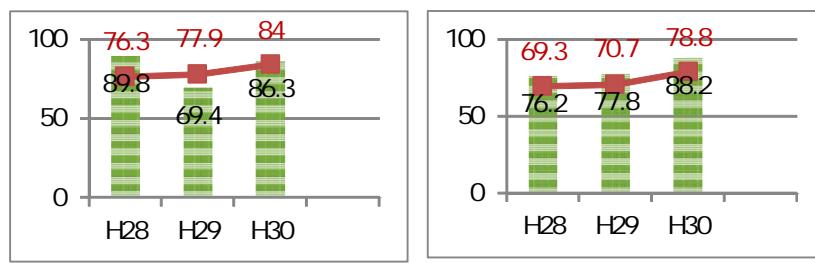


(4) 【生活習慣・自己肯定感・規範意識】

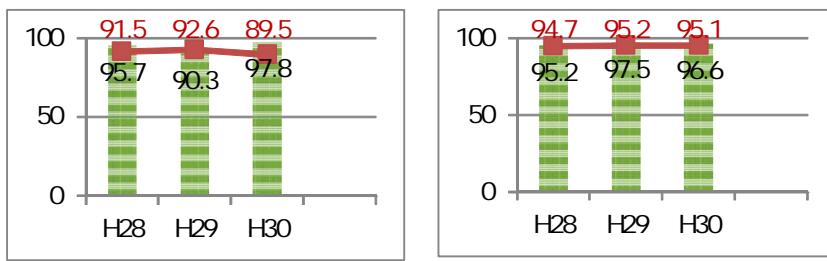
① 「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」について「している」「どちらかといえば、している」と回答した割合は、小学校、中学校とも全国を上回っている。



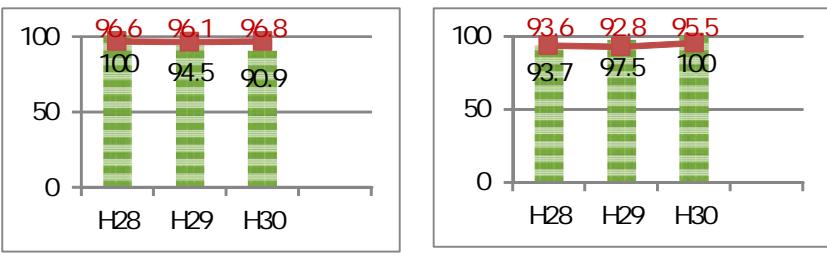
② 「自分には、よいところがあると思いますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校とも全国を上回っている。



③ 「学校のきまりを守っていますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校とも全国を上回っている。

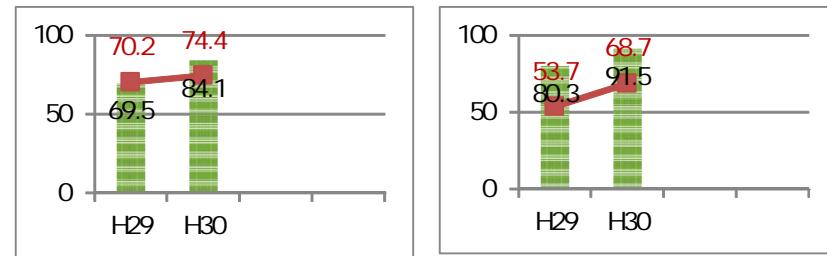


④ 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校では全国より低いが、中学校では全国を上回っている。

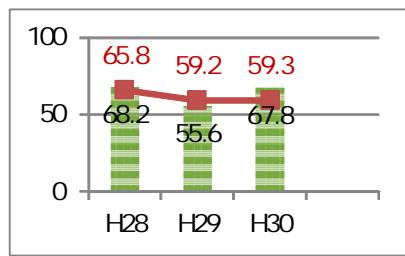
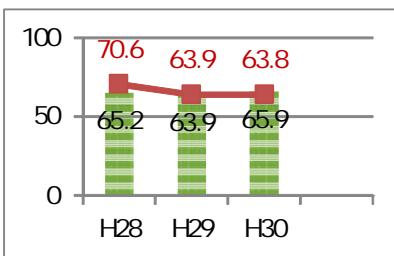


(5) 【地域とのつながり】

① 「5年生まで（1・2年のとき）に受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校とも全国より高い。



② 「地域や社会で起こっている出来事に关心がありますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校とも全国より高い。



③ 「地域や社会をよくするためには何をすべきかを考えことがありますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校とも全国を上回っている。

